

堅果類豊凶調査結果概要

■ 豊凶の判定基準

豊凶区分	大豊作	平年値を基準とした場合、極大値の2/3以上
	豊作	平年値を基準とした場合、極大値の1/3以上2/3未満
	並作上	平年値を基準とした場合、極大値の1/3未満
	並作下	極小値を基準とした場合、平年値の2/3以上
	凶作	極小値を基準とした場合、平年値の1/3以上2/3未満
	大凶作	極小値を基準とした場合、平年値の1/3未満

■ 過去5年間の豊凶判定

	樹 種	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
豊凶区分	ブナ	大凶作	豊作	大凶作	大凶作	大凶作
	コナラ	凶作	並作下	並作上	豊作	凶作
	ミズナラ	並作下	凶作	並作上	大凶作	大凶作
	3種総合	凶作	並作下	並作上	凶作	大凶作

豊凶指数

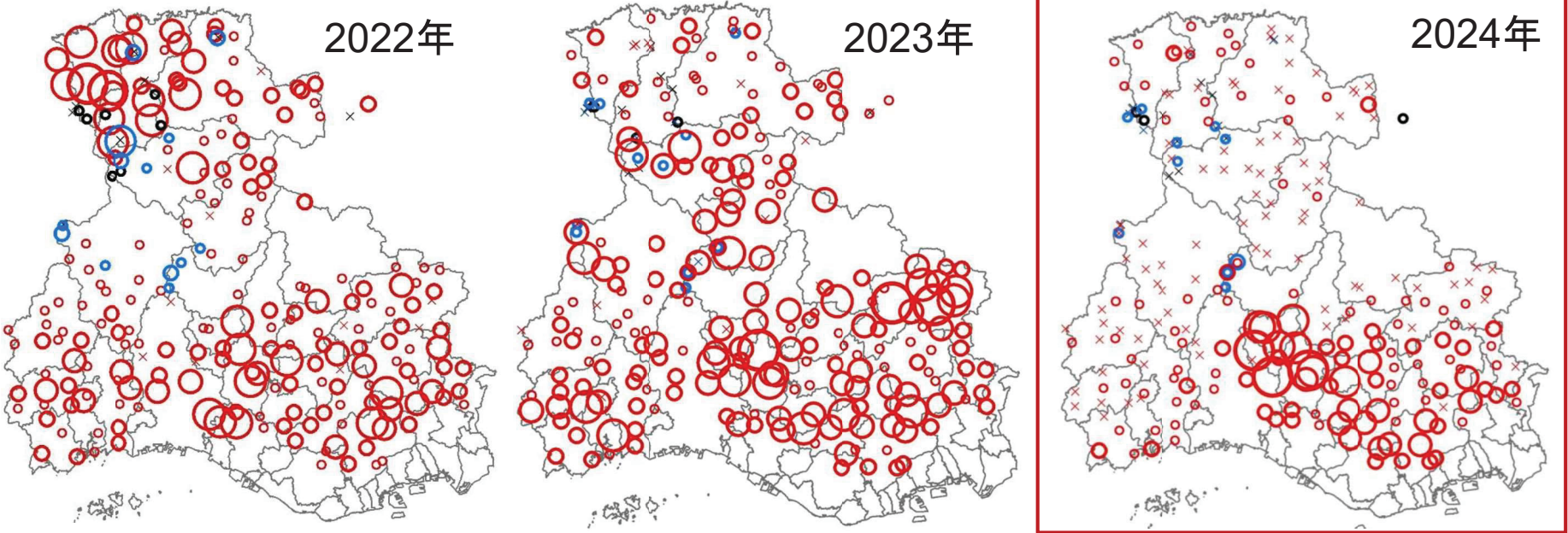
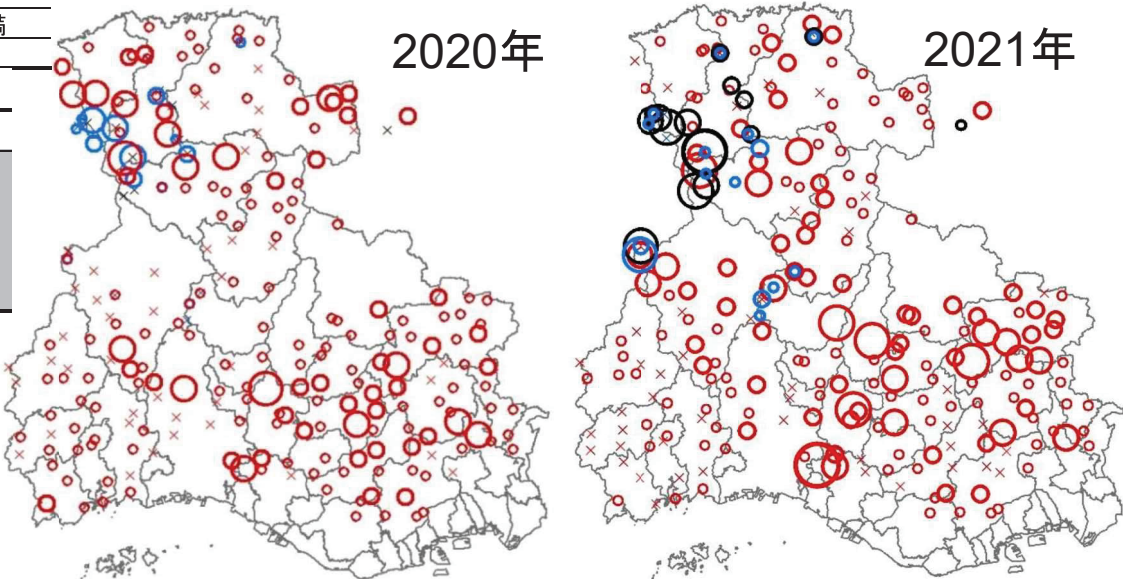
ブナ コナラ ミズナラ

×	×	×	0	ほぼ全く結実がない
○	○	○	0.1 - 0.6	ほとんどの木で、少量以下の結実
○	○	○	0.7 - 1.2	多くの木で、並みの結実
○	○	○	1.3 - 1.8	一部の木で大量の結実
○	○	○	1.9 - 2.4	半数以上の木で大量の結実
○	○	○	2.5 - 3.0	ほぼ全ての木で大量の結実

■ 調査手法

- 観測地点数は、コナラ218地点、ブナ15地点、ミズナラ19地点である。
- 8/27-9/7の期間に、各観測地点で調査を行った。
- 各地点では、10本の供試木を目視し、その豊凶度を4段階(0,1,2,3)判定した。
- 10本の供試木の豊凶度の平均値を、その地点の豊凶指数とした。

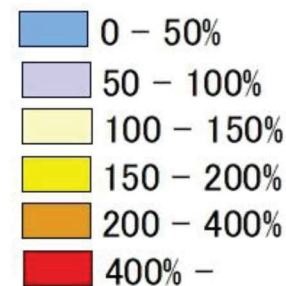
資料 1



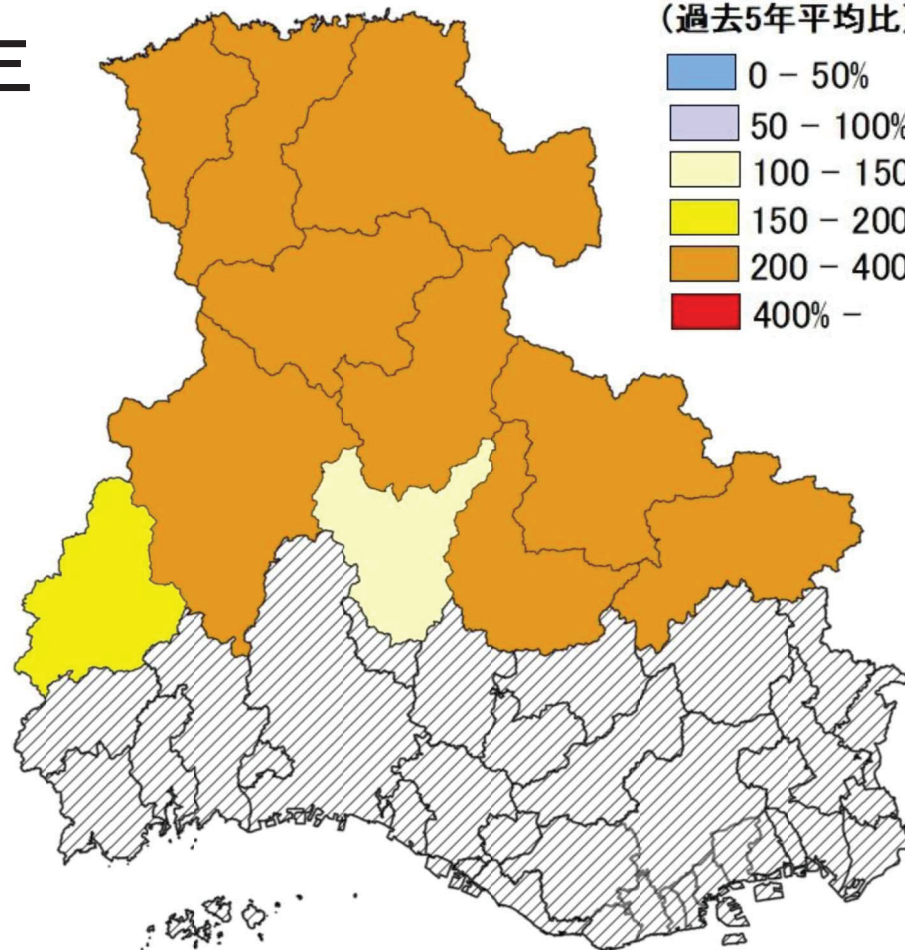
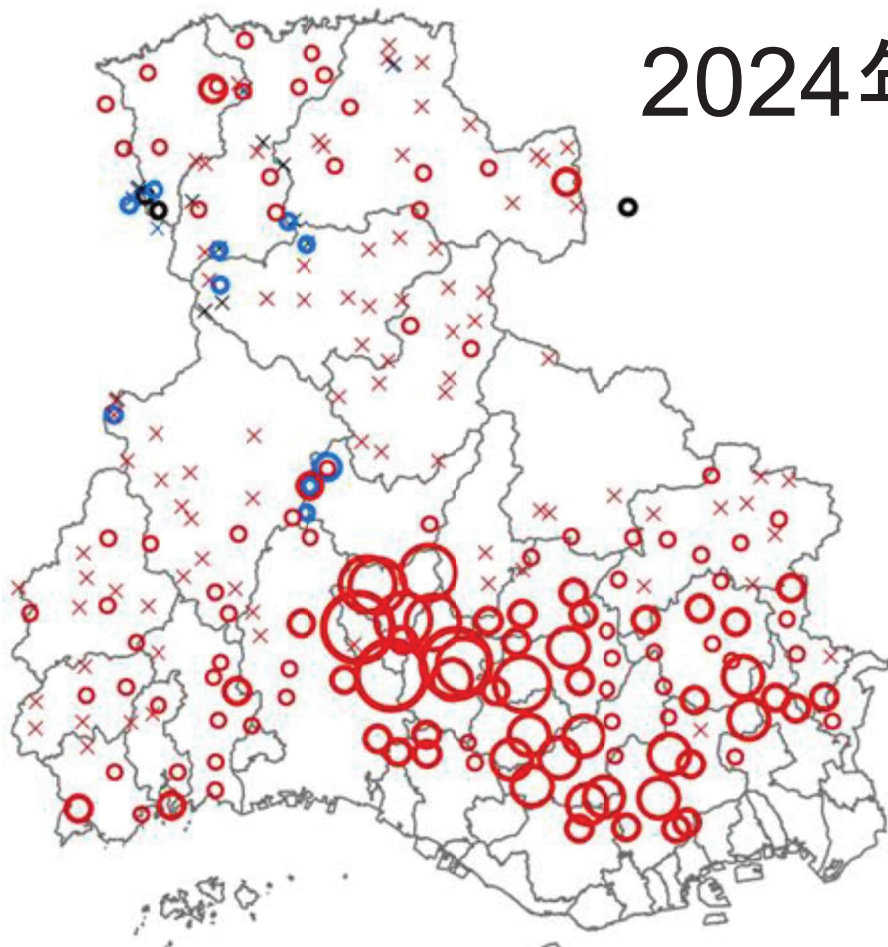
堅果類豊凶と秋季(9～11月)のクマ出没予測

資料2

秋季クマ出没予測
(過去5年平均比)



2024年



ブナ	コナラ	ミズナラ	全体
大凶	凶	大凶	大凶

	過去5年 平均比
県全体	200～250%